

2018. 6. 7 配信

児童養護施設等サポーター通信

▼児童養護施設等サポーターホームページはこちら▼

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kekkon/jido-fukushi/11217/supporter-boshuu.html>

平素は岐阜県児童養護施設等サポーター事業に格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本メールは、児童養護施設等サポーターとしてご登録いただいたみなさまへお送りしております。

◆◆ I N D E X ◆◆

- 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？
～第28回 乳児院 乳幼児ホームまりあ～
- 【2】 サポートのお願い
～児童養護施設等 1施設～
- 【3】 サポートのご報告
～株式会社大垣共立銀行様からご支援をいただきました～
～株式会社岐阜フットボールクラブ様からご支援をいただきました～
- 【4】 イベントのお知らせ

★★★
| 【1】 児童養護施設等ってどんなところ？
| ～第28回 乳児院 乳幼児ホームまりあ～
| ★★☆☆

○このコーナーでは毎回県内の児童養護施設等を1件ご紹介し、みなさまに子どもたちの元気な様子をお伝えします！

○今回は岐阜市にあります、乳幼児ホームまりあをご紹介します。

レポートをしてくださるのは、乳幼児ホームまりあの橋川さんです。

◆乳幼児ホームまりあはどういうところ？（その2）

乳幼児ホームまりあは、定員20名の施設ですが、本体は養育単位が小規模化され、らいおん、ぱんだ、きりんの3つのグループで、0歳から2歳までの縦割りで、1グループ6名に職員が6名で楽しく生活をしています。また、本体から少し離れたところに一軒家をお借りして4名の子どもに4名の職員で、分園型のグループケアを運営しています。より家庭的な環境を子どもたちに提供できるように取り組んでいます。また、家族再統合のための家族療法にも力を入れています。さらに、里親委託にも里親支援専門相談員を中心に、里親ボランティアの受け入れ、マッチング、里親家庭訪問も含めて、まりあの持っているノウハウを活かしています。



乳児院：

乳児院は、乳児（保健上、安定した生活環境の確保その他の理由により特に必要のある場合には、幼児を含む。）を入院させて、これを養育し、あわせて退院した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設です。

◆いいところは？

施設の中は、大舎制の施設を子どもたちが少人数で生活できるように、毎年どこか改造しながら小グループで生活できるようにしています。担当者が変わることなく退所するまでかかわる大人が同じであることで、愛着関係が築かれ、安心して安全な場所になっています。乳児さんから縦割りで生活することで、日常的な応答性が促進され、言語発達もより反応が良くなりました。

◆子どもたちの一日の生活は？

乳児期のあかちゃんは、養育看護ケアが適切に行われ、要求に応じてミルクを飲んですくすくと成長しています。

朝は、早めに起き、朝食を食べて、天気良ければお散歩に連れて行ってもらったり、昼食を食べて、お昼寝をして、また、お散歩にでかけ、夕食を食べて、お風呂に一緒に入り、就寝するというどこにもある、普通の生活をするなかで、自

然に基本的な生活習慣を身につけています。

◆ どういうサポートを求めますか？

感染症対策で、室内の間仕切りなどを検討中なので、施設内の修繕
子どもたちの楽しみの行事（イチゴ狩りなど 幼児でも楽しめること）

◆ サポーターの皆さんへ一言！

まだまだ、乳児院の状況は余り知られていません。子どもたちには、親さんがいて全く身寄りがないケースは少ないです。ここ数年は里親さんの所へ行く子どもたちも少しずつではありますが増えてきています。子どもたちの一番良い環境を考えていけたらと願っています。今後ともご支援、ご協力お願いいたします。

◆ I N F O M A T I O N ◆ : : : : : .

- ∴施設名 乳幼児ホームまりあ
- ∴住 所 岐阜市長良森町1丁目11番地
- ∴定 員 20名
- ∴現 員 16名
- ∴ (平成30年4月1日現在)
- ∴ : : : : : .

★★★
| 【2】サポートのお願い
└───────────☆☆☆───────────

○現在、児童養護施設等の1施設から支援のお願いがあります。
児童養護施設等サポーターの皆様からの温かいご支援をお待ちしております。

<乳児院 乳幼児ホームかがやき>

- ◆ 下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。
 - ・施設の環境整備や外壁の清掃
 - ・桜・花桃など植木の苗提供・植樹（桜の老木を伐採予定）

★★★
| 【3】サポートのご報告

○このコーナーでは、サポーターの皆様にご支援いただいた事例をご紹介します。

◆ 3月28日（水） 株式会社大垣共立銀行 様

児童養護施設等の子どもたちに、ナゴヤドーム観戦チケットをご提供いただきました。平成11年から毎年行われており、今年で20回目になりました。

これまで長きにわたり、子どもたちにかげがえのない経験の場を与えてくださり、厚くお礼申し上げます。寄贈式では、知事から（株）大垣共立銀行頭取土屋様に感謝状を贈呈させていただくとともに、施設から子どもたちの声としてお礼文集をお渡ししました。ここでは、その一部をご紹介します。

～子どもたちの声～

- ・ナゴヤドームでの野球観戦は、普段テレビで見ているのとは違いとても感動しました。
- ・今年も職員さんと、ホームの子と見に行きました。みんなとたくさん写真がとれて話をする機会にもなったので楽しかったです。
- ・野球のチケットをいただきありがとうございました。試合の時は、楽しかったです。ドアラも可愛かったです。また行きたいです。
- ・野球観戦のチケットありがとうございました。野球のお手本になりました。
- ・ナゴヤドームに行ってから試合に夢中になったり、食べ物もとてもおいしく本当に初めての事をたくさん経験させていただきました。

観戦した子どもの中には、ドームでのファンの一体感にとっても感激し、何度も楽しかったと話をしてくれる子もいます。

ありがとうございます。

◆ 2月23日（金）（株）岐阜フットボールクラブ 様

（株）岐阜フットボールクラブ様には、昨年6月から8月にかけて、児童養護施設の子どもたちを対象にサッカー教室を開催していただきました。スポーツの楽しさ、また夢と希望をお届けくださり、厚くお礼申し上げます。

今回、児童養護施設等の子どもたちに、FC岐阜のホーム戦全21試合を観戦できるシーズンチケット80名分の寄附をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

なお、寄贈式では、知事から（株）岐阜フットボールクラブ代表取締役社長であ

次回の配信は7月20日頃を予定しております。

寒暖の差が大きい季節柄、お風邪など召されませぬようご自愛ください。

今後とも岐阜県児童養護施設等サポーター事業へのご理解とご協力をお願いいたします。